

レイルヨーロッパ 2012年上半期の売上げも好調を維持

2012年9月



世界最大の鉄道チケットとレイルパスの販売網を持つレイルヨーロッパ4 Aは、2012年上半期の成長率が2桁に達したことを発表しました。前年同期比で、売上げは21%増、乗客数は23%増を達成しています。レイルヨーロッパは今年7月末までに1億3300万ユーロを売上げており、年末には2億ユーロを越えると予測されます。

「世界経済が低迷する中であってもレイルヨーロッパは、2010年、2011年と2年連続で最高益を記録しており、また今後もさらなる売上げ向上の可能性を秘めています」とレイルヨーロッパCEOのピエール・ステファン・オスティは語ります。「イノベーションと優れた国際流通網をベースにした私たちのビジネスモデルが、2012年上半期も堅調なビジネスを維持する要因となりました。」

また、今年行った数々のプロモーションも売上げを押し上げたいくつかの要因の1つであり、特に「レイルヨーロッパ17周年プロモーション」や「サマープロモーション」は好評を博しました。レイルヨーロッパでは、ヨーロッパの鉄道をより多くの旅行者に利用してもらうことを目的として、今年11月にも様々な割引や特別なプランを取り揃えたプロモーションを実施いたします。

さらに2012年の下半期には2つの大きな開発プロジェクトも控えています。ヨーロッパ有数の鉄道であるドイチェ・バーン（ドイツ鉄道）とトレニタリア（イタリア鉄道）の2社と予約システムの直接連携をすることが決定しています。これら2社の予約システムと連携することで、旅行代理店やレイルヨーロッパのお客様がドイツ国内やイタリア国内のみで販売されていたチケットを購入することが可能になるほか、列車の空席状況や料金（最も割引率の高いチケットを含む）、リアルタイムで各種プロモーションを確認することができます。またEチケット等の機能も利用することができるようになります。





景気の減速やヨーロッパの鉄道業界における規制緩和等を受け、レイルヨーロッパは業界のリーディングカンパニーとしてお客様やキャリアパートナーに対し、ヨーロッパおよびヨーロッパ以遠の鉄道チケットやパスを予約するための快適なプラットフォームの提供に努めてまいります。

レイルヨーロッパは世界最大の鉄道チケットとレイルパスの流通販売網を持ち、世界主要都市に有する総代理店を通して販売を行っています。また、公式サイトではオンライン販売を各地域の言語、通貨で行うなど、地域に根ざしたサービスを提供しています。レイルヨーロッパの鉄道商品にはユーレイルパス、スイスパスを始めとするレイルパスや、SBB（スイス）、SNCF（フランス）、トレニタリアとNTV（イタリア）、DB（ドイツ）、ATOC（英国）、ユーロスター、タリス、TGV リリア、アムトラック（USA）、JR（日本）などのチケットがあります。商品に関する詳細、鉄道チケットやレイルパスに関するお問い合わせは、レイルヨーロッパの商品を取り扱う旅行代理店までご連絡ください。また予約、購入に関する詳細は、レイルヨーロッパ ジャパンのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.raileurope.jp>


**RAILEUROPE**

このリリースに関するお問い合わせは、

レイルヨーロッパ4A 日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

Tel : 03-3403-5328 / Fax : 03-3403-5329 / e-mail : info@kentosnetwork.co.jp

Web : <http://www.kentosnetwork.co.jp> / Blog : <http://www.kentosnetwork.co.jp/blog>

 twitter.com/LUXE_TRAVEL

